

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problems Mailbox.**

⑫ 公開特許公報(A) 平4-176460

⑤Int. Cl. 3

識別記号

厅内整理番号

④公開 平成4年(1992)6月24日

A 61 G 7/05  
A 47 G 9/02  
A 61 F 13/15  
13/54  
13/66

P 6908-3K

9163-4C A 61 G 7/04  
8118-3B A 41 B 13/02  
8118-3B  
8118-3B 13/08

**EPH**

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全9頁)

④発明の名称 床づれ防止の紙布加工品

②特 願 平2-306634

出 願 平 2 (1990) 11 月 13 日

⑦発明者 田中 友爾 大阪府豊中市宝山町19番8号

⑦出願人 田中 友爾 大阪府豊中市宝山町19番8号

明細書

1) 花明、名林

床の丸防上，紙布加工品

## 2) 研究請求の範囲

後文記載の如く、布又は紙、皮革紙やプラスチック  
ツア製から成る、フロマフィルム、紙や、無織布  
の加工した平板やこれを更に加工して作  
たオシメカバー、布紙や皮革混合紙、フィルム  
に、ハトムギ茶や、タバコニ又は藍染して着色  
乾燥し、バニリン、松皮酸、アルデヒド、ベンツア  
ルデヒド、フルゲリド類液を噴射し、花面  
化をし、加工布、紙、フィルムと、別に、蒸着し  
た、布紙、フィルム面に、有機酸に溶解した、ケ  
ン、キト酸液を他、接着剤と混合して塗布し  
乾燥せしめ、表面に生薬片や、おろし薬粉等や  
生薬を熱湯に浸漬し、差取り時に得られる  
ケリン、セリン、グルタミン酸、アスパラギ  
ン酸含有、混濁液を噴霧、又は、散布して皮  
膜を作り、この布紙やフィルムを、乾燥後、オシ  
メとし、2層合し、石リ、オシメカバー1枚に蒸

理に2.積合し、癰疽を起し、老人や、同病人や幼児、  
瘰癧人々に起り易し。皮膚部は皮膚障害による未  
だれと、予防する事と、特徴とある尿-水防止等  
の加工品

### 3) 说明，詳細な説明

この発明は、生菌の菌糸が果作、する時に  
吐出する時に、フイバロインを塗布して、固  
く粘着する、セリレンとセフンゲルタミン酸  
アスバザン酸等、アミノ酸と蛋白分解酵  
素を利用し、これをオシムカバーの内面をオシム  
布紙やフィルム面に、この生菌の菌糸を切断し  
水に軽く浸潤後乾燥したものを、ロールで圧延  
して、展延した、生菌菌糸を切断して、細片加工し  
ば、更に粉砕機に掛けて、粉末化したものを、又  
又は、低温乾燥して、前記布紙、フィルム面に、予め  
塗布した、接着性接着剤膜面に、塗着又は散布し  
て、接着せしめ、乾燥した布紙、フィルムに、藍染め  
した紙布や、ハトムギ糸、イボニン抗菌剤を、塗布  
乾燥した紙布、フィルムを、重ねて、オシムとして  
加工し、更にこれをオシムカバーに組込んだ





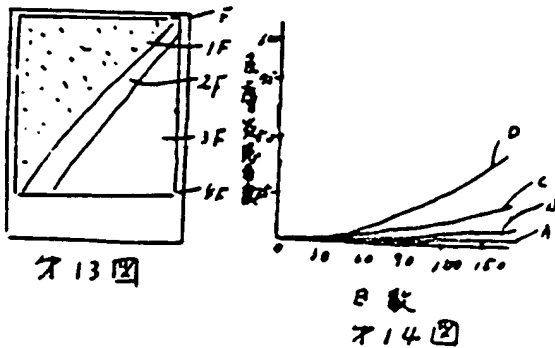
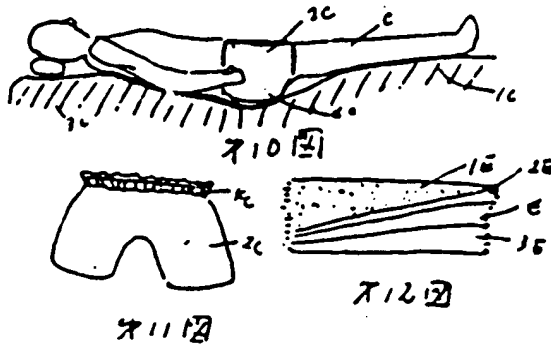






手続補正書

平成 3 年 3 月 1 日



特許代理人 田中 文毅 殿

- 1 事件の番号 平成2年特許願第306634号
- 2 発明の名称 床掛け防止の紙布加工品
- 3 補正をする者

事件との関係 本人

住所(居所) 大阪府豊中市宝山町1番8号

氏名(名称) 田中 友蘭 (印)

4 補正命令の日附 平成3年2月12日

5 補正の対象 明細書 図面

6 補正の内容 訂改・通り

訂正



内容 (平成2年特許願第306634号)

- ① 明細書13頁20行「ア5図(1)」とあるを「ア6図」に訂正した。
- ② 同上14頁21行「ア6図(1)」とあるを「ア7図」に訂正した。
- ③ 同上14頁16行「ア6図」を「ア7図」に訂正した。
- ④ 同上15頁13行「ア6図」を「ア7図」に訂正した。
- ⑤ 同上15頁7行「ア7図」を「ア8図」に訂正した。
- ⑥ 同上15頁3行「両端部」を「両端部接合部」に訂正した。
- ⑦ 同上15頁7行「ア7図(1)」を「ア8図」に訂正した。
- ⑧ 同上15頁12行「ア8図」を「ア9図」に訂正した。
- ⑨ 同上16頁11行「ア9図」を「ア10図」に訂正した。
- ⑩ 同上16頁10行「ア6図をア7図」を「ア7図」に訂正した。
- ⑪ 同上16頁11行「ア10図」を「ア11図」に訂正した。
- ⑫ 同上16頁16行「ア12図」を「ア13図」に訂正した。

- ⑬ 明細書17頁2行「ア11図」とあるを「ア12図」に訂正した。
- ⑭ 同上17頁6行「ア13図」を「ア14図」に訂正した。
- ⑮ 同上21頁11行「利用……特性」とあるを訂正明細書21頁11行「利用……日数」に訂正した。
- ⑯ 図面1全部訂正された。

特許代理人

田中 友蘭 (印)

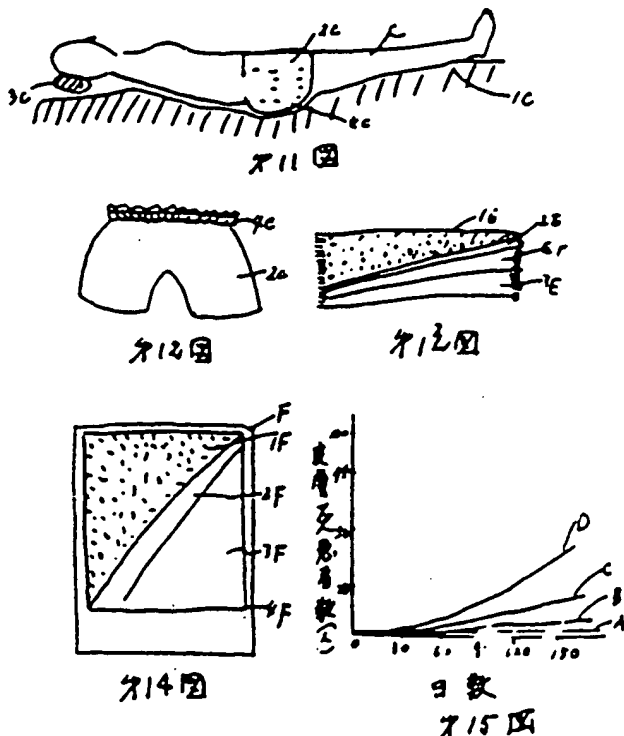
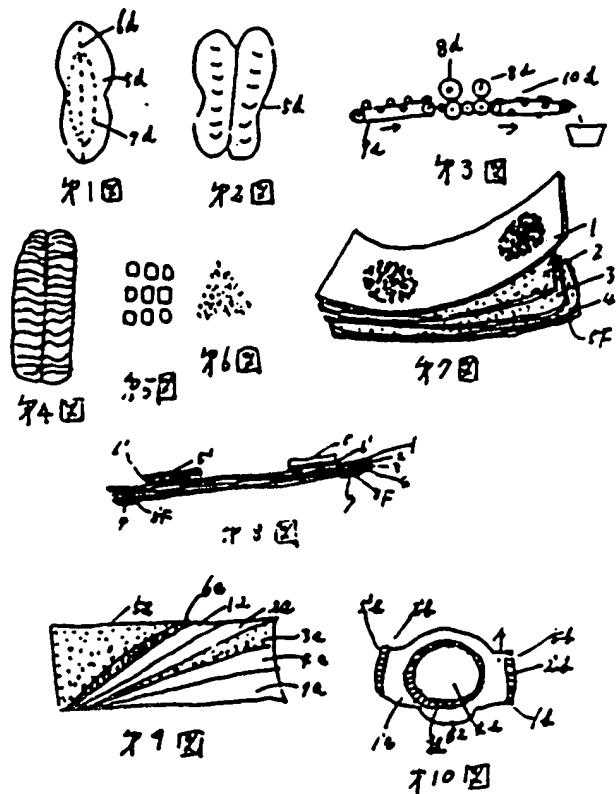


に別出する。セリシン液、セリシン、サトフ  
ン、オキナン液を布紙に噴霧することによって、皮膚  
炎の予防に効果があり、蛋白分解酵素リポオキ  
シゲン、アミノ酸、浸透性塩化水素と高めの  
イオン性界面活性剤に役立ち、産業上、衛生上、有用な発  
明である。

5) 図面の簡単な説明

第1図は生菌の正面図、第2図は生菌を分割して  
平面図、第3図は圧延工程図、第4図は生菌のス  
リ状に圧延した平面図、第5図は生菌の細  
片の側面図、第6図は生菌粉の側面図、第7図は  
床板の防菌層のオシエの斜正面図、第8図はそ  
の側面図、第9図は生菌粉を敷布せしめた層  
層布の正面図、第10図は敷布のカバーの正  
面図、第11図は床板位置を示す側面図、第12  
図はパンツの上面図、第13図はオシエの正  
面図、第14図は敷布の正面図、第15図はそ  
の特性(皮膚炎に効く日数)。

特許出願人  
田中反商



手続補正書

平成2年11月13日  
特許庁長官 田中反商 殿

- 1 事件の表示 平成2年特許出願第306674号
- 2 全明の各符 添った符上、紙布の位置
- 3 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住所(居所) 大阪府豊中市安山町1番8号

氏名(名称) 田中反商

4 補正命令の日附 平成2年11月13日

5 補正の対象 明細書

6 補正の内容 新紙の通



内 容

(特願永成2-706614号)  
平成3年4月20日

① 明細書7頁11行「ある。」とあるを「ある。又商を塩化カルシウムに加熱して溶解し、アルギニン酸ソーダで凝固し又は電解凝膜して所定分離したものを塗布して固定化したものを含有

② 全上13頁4行「ある。」とあるを「商は商を塩化カルシウム、同イグネシム液を溶かしたものと、乳酸を凝固剤として塗布後、処理し、又は電解凝膜して、脱カルシウムや脱イグネシムを行つたものや、大豆食品

を原料として凝固せしめた紙布を精製したものを使用して、

③ 全上14頁20行「ある。」とあるを「ある。又全商を系中に、セリシンその他エーミ溶媒に、混濁を除去し、精製した生商を塩化カルシウム、同イグネシム液で溶解したもの、電解凝膜して、過剰塩を除去し、又は、乳酸、その他酸で脱カルシウム同イグネシムしたもの、を紙布に塗布し、アルギニン酸ソーダ、大豆食品、他動物食品、アルギン酸で塗布凝固せしめて精製せしめたものを使用する。」に訂正します

④ 全上15頁、19「ある。」とあるを「紙布や生商、商を塩化カルシウム、塩化イグネシムに溶かした液を塗布した紙布や電解精製した液を塗布した紙布を」に訂正します。

特許出願人  
田中友蘭 印